

活動報告書

団体名：岩倉南自治連合会

代表者：海田能宏

事業名：自治連情報伝達・共有の IT 化

取組みの内容

- ・自治連情報の IT 化について、老若男女を問わず地域住民と対話を重ねた。
- ・IT 化するにあたり、スマホ世代が興味を持つコンテンツは何か検討を重ねた。
- ・IT 化構築に向け、地域住民が参加できる方法について試行錯誤を重ねた。

成果

① 自治連の HP を作成した



[岩倉南 | 自治会 | 日本 \(iwakuraminami.com\)](http://iwakuraminami.com)

② 岩倉南学区各種団体の活動内容を、それぞれの代表者にインタビュー動画を撮影し、順次 3 分程度の動画に編集後、HP にリンクした。

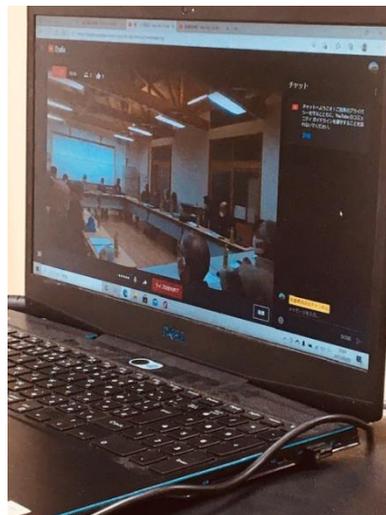
(ご協力いただいた各種団体)

岩倉南自治連合会、社会福祉協議会、消防分団、自主防災会、少年補導委員会、市政協力委員、保健協議会、交通安全会、体育振興会、老人クラブ、女性会、民生児童委員、保護司会、ふれあいサロン



[岩倉南自治会チャンネル - YouTube](#)

③ 自治連の役員会をライブ配信した。



今後の課題

- ・ IT を活用したコロナ禍での新しい住民交流の形を検討し自治会員を増やす。
 具体策：ZOOM と契約し、自治連会議室貸出しと同様に自治会員に開放
- ・ 年代を問わず IT 習熟度を意識せず交流が活性化する形を模索する。
 具体策：地元の有名人講演会を企画し対面とオンライン同時開催
- ・ 自治連共催の野外イベントを企画し、IT を活用した新たな交流を生み出す。
 具体策：地元の公園で詠んだ俳句等をリアルとオンラインで同時公募

以上